

(関東 Angio 研究会) **第 1 回 防護・計測セミナー**

**DRLs** **7月21日(火) 募集開始!**  
(診断参考レベル) を

**正しく理解しよう!**

日時：平成 27 年 9 月 19 日 (土) 10:00~16:20

会場：千葉市文化センター 5F セミナー室

[交通] JR 総武線「千葉」駅下車 徒歩 10 分

京成千葉線「千葉」駅下車 徒歩 10 分

参加費：日本放射線技術学会員 3,000 円, 非会員 5,000 円

募集定員：100 名 (先着順)

申込期間：7 月 21 日 (火) ~ 8 月 21 日 (金)

※ 定員になりしだい募集終了となります。

申込方法：関東 Angio 研究会ホームページ

(詳細・プログラムは裏面をご覧ください)



**関東 Angio 研究会**

## 平成 27 年度 第 2 回 関東 Angio 研究会（第 1 回防護・計測セミナー）

### 『 DRLs（診断参考レベル）を正しく理解しよう！ 』

主催：関東 Angio 研究会

関東 Angio 研究会主催の「第 1 回防護・計測セミナー」を平成 27 年 9 月 19 日（土）に開催します。

関東 Angio 研究会では、血管撮影に携わるカテーテルスタッフの育成として、IVR 技術の多様化や専門化に伴う高度な知識の習得だけではなく、従事者の被ばく管理と患者被ばく管理を合わせた放射線安全管理についても理解し、メディカルスタッフおよび患者へ啓発することが我々に課せられています。また、本年 6 月 7 日には、本学会はじめ、我が国の放射線防護関連学協会等で構成されている医療被ばく研究情報ネットワーク（J-RIME）から、防護の最適化のために用いる診断参考レベル（Diagnostic Reference Levels : DRLs）が発表されました。今後、医療現場で DRLs を用いるためには、まず、DRLs を正しく理解することが必要であります。

これらを受け、今回のセミナーではテーマを「DRLs を正しく理解しよう！」にしました。血管撮影の分野だけではなく、CT、一般撮影、マンモグラフィ、核医学の分野まで含め、DRLs の測定法から活用法まで正しく理解していただくことを目的としています。

日常業務で、放射線診療に携わる多くの皆さまに参加いただけますようご案内します。なお、本講習会に参加された方には、各種専門技師認定機構の認定のための単位が取得できます。

日 時：平成 27 年 9 月 19 日（土） 10：00～16：20（9：30 受付開始）

会 場：千葉市文化センター 5F セミナー室

〒260-0013 千葉市中央区中央 2-5-1 TEL 043-224-8211

[交通アクセス] JR総武線「千葉」駅下車 徒歩10分 / 京成千葉線「千葉」駅下車 徒歩10分

詳細は <http://www.fc.jp/bunka.html> をご覧ください

テ ー マ：DRLs を正しく理解しよう！

募集定員：100 名（先着順。定員になり次第募集を終了します。）

参加費：日本放射線技術学会員 3,000 円 非会員 5,000 円

申込期間：平成 27 年 7 月 21 日（火）～8 月 21 日（金）

申込方法：関東 Angio 研究会ホームページ（<http://jsrt-kanto.org/category/angio/>）の  
参加申込フォームよりお申し込みください。

#### プログラム：

総合司会：千葉県救急医療センター 今関 雅晴

10：00～10：10 開会式 関東 Angio 研究会 代表 坂本 肇

司会：千葉大学医学部附属病院 加藤 英幸

10：10～10：40 医療における被ばくの現状について NTT 東日本関東病院 塚本 篤子

10：40～11：40 DRLs（診断参考レベル）とは 総合病院国保旭中央病院 五十嵐隆元

11：40～12：40 昼休憩

12：40～13：05 CTについて 千葉市立海浜病院 高木 卓

13：05～13：30 一般撮影について 藤田保健衛生大学 浅田 恭生

13：30～13：55 マンモグラフィについて 群馬県立県民健康科学大学 根岸 徹

13：55～14：10 休憩

14：10～14：35 血管撮影について 山梨大学医学部附属病院 坂本 肇

14：35～15：00 核医学について 横浜労災病院 渡邊 浩

15：10～16：10 質疑応答

16：10～16：20 閉会式 関東 Angio 研究会 代表 坂本 肇

そ の 他：詳細は、関東 Angio 研究会ホームページ（<http://jsrt-kanto.org/category/angio/>）でご確認ください。

問 合 先：千葉県救急医療センター 検査部放射線科 今関 雅晴（e-mail：[m.imzk@dj9.so-net.ne.jp](mailto:m.imzk@dj9.so-net.ne.jp)）

後 援：千葉アンギオ技術研究会、神奈川アンギオ撮影研究会、埼玉心血管コメディカル研究会、循環器画像技術研究会